

社会科学習指導案

1 単元名「明治の国づくりを進めた人々」

2 主眼 大久保利通の断行した政策や不平士族の様子を学んだ子どもたちが、安積疎水の開発は本当に士族救済のためだったのかを考える場面で、大久保の目指した国作りや士族の状況、外国との関係など学習した内容をもとに話し合うことを通して、大久保が安積疎水などを進めた理由について自分の考えを持つことができる。

3 本時の位置 全10時間中第7時間目

＜前時＞士族に対する秩禄処分や反乱、大久保の士族授産政策について学習した。

＜次時＞大久保が目指した国づくりについてまとめる。

5 指導上の留意点

(1) 前時までの内容や流れがわかる資料を掲示しておく。

(2) 本時の学習問題に対する児童の考えをまとめておく。

6 展開

展開	学習内容	○予想されるこどもの反応	・指導上の留意点 ☆評価	時間
導入	1 本時の学習問題を確認する。	○今日は大久保が士族のために安積疎水などの開発を進めたのか考えるんだな。	・前時の終末で確認した安積疎水の資料を振り返るように指示する。	2
	学習問題 大久保は本当に士族を救うために安積疎水の開発を進めたのだろうか。			
展開	2 学習問題に対する予想を出し合い、学習課題を設定する。	○士族は特権や収入を奪われ、我慢できない士族は反乱を起こしたけど、倒されたんだ。 ○仕事のない士族に働く場を与えている。いいことをしている。 ○大久保は士族の収入をうばったことを悪いと思っていたのかな。 ○大久保が目指していた殖産興業のために必要だったと思う。	・問い返ししながら、子どもたちの考えを士族の生活難、国家財政と殖産興業、外国との関係などに整理し、学習課題を設定する。	5
	学習課題 お金（財政・産業）、士族の生活、大久保の目指した国づくりを理由に考えよう。			
展開	3 安積疎水の資料や前時までの学習内容から、自分の考えを学習カードに書く。	○収入がなくなって生活が苦しくなった士族を救いたかったと思う。 ○一緒に戦った士族を苦しめたことに対する罪滅ぼしだったと思う。 ○とにかく国にお金がないんだから士族も利用して儲けようと考えたんじゃないかな。	・学習カードを配布する。 ・自分の考えをまとめられない児童には、同じ立場の友だちの考えを聞いてよいと助言する。	10
	4 考えた意見を発表し合う。	○全国各地から士族がやってきてい	・立場、内容ごとに整理して板書	

		<p>る。何とか仕事をさせたいと考えていたと思う。</p> <p>○士族「授産」といっているから仕事を与えて助けたかったんじゃないかな。</p> <p>○国の財政が厳しくて秩禄処分をしたんだから、働かせることで国の財政をよくしたかったという考えに賛成だ。</p> <p>○あまり国がやりすぎるといけないと言っているから、士族の力も利用しながら、企業や県などに産業を頑張ってもらったんじゃないかな。</p>	<p>する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問い返しながら根拠となる事実を確認する。 ・ <p>☆安積疎水の開発について、士族の状況や大久保の目指した殖産興業、外国との関係を根拠に自分の考えを持つことができたか。(話し合い、カード)</p>	
終末	6 本時を振り返り、学習問題に対する自分の考えを学習カードに書く。	<p>○安積疎水の開発で働く場を得た士族もいたから助かっただろうな。</p> <p>○不満を持った士族を利用して国の力を高めようとした面があったんだな。</p> <p>○国の命令でやるだけでなく国民の力で殖産興業を進めようとしていたんだな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容や友だちの考えを聞いて付け加えた根拠を書くように助言する。 	8